



たづがね

(鵜が音)

7月20日発行

「笑顔いっぱい」「元気いっぱい」「夢いっぱい」の西北台っ子

一学期終業式

本日、一学期終業式を迎えることができました。72日間、ご家庭と地域の皆様に支えられ、イノシシやクマの対応、コロナ禍における学年閉鎖もなく、**安心・安全**に教育活動を推し進めることができました。ご支援、誠にありがとうございます。

19日には、見守り隊の方との意見交流会を実施しました。見守り隊の方がいてくださることは学校にとって大変ありがたいことです。日頃のご苦勞に改めて感謝いたします。

児童は、おかげさまで、授業のみならず、毎週の「ぐんぐん検定」(漢字・言葉・算数・英語)やトライノート、スポチャレ、おはラン等、学習に運動に一生懸命取り組んできました。

長い夏休みがまいります。家庭・地域で、夏休みにしかできない学びを通し、また一回り大きくなって戻ってくることを楽しみにしております。

改めまして、今学期のご理解ご協力に心より御礼申し上げ、一学期終業のご挨拶とさせていただきます。

地域に目を向ける

この夏、児童に新たな課題に取り組むことをお知らせしました。西北台小学校の児童が自分の町のことを知り、広めるために「私のまち自慢大会」を実施したいと考えています。

(自慢大会は、11月を考えています。教育ウィークの時を楽しみにしててください。)

どうやって調べるかは、インタビューしたり、写真を撮ったりすることにしました。

難しく考えなくて結構です。児童が建物・人・景色などで自分の町のいいところだなと思ったことを調べてオクリンクに入れるという課題です。児童に地域について尋ねられたときは、ご協力お願いします。

新たな課題に挑戦



お願い

夏休み中に急な連絡があるときは学校(22-7477)にお電話ください。8時~16時30分以外は管理職に転送されます。